

# J H F 理事会議事録

日 時： 2024年9月13日(金) 15:00～16:30

場 所： J H F 事務局会議室(北区中里1-1-1-301) /ZOOM 会議

## 1. 議長・議事録作成成人指名

議長： 竹村治雄 議事録署名人：出席理事監事全員

## 2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 芦川雄一郎

オンライン (ZOOM) 橋田明夫 濱田 革 竹村治雄  
安田英二郎

【監事】 オンライン (ZOOM) 岩村浩秀

欠席【理事】 山口隆文

(出席理事5名 今理事会は定足数を満たし成立した)

## 3. 理事・監事の一言

芦川副会長：8月9日事務局で会計書類の確認、30日はJHFレポート編集会議。30日に小学生から夏休み宿題でハンググライダーの問い合わせがあり電話対応。

竹村理事：I P P Iカード改正について制度委員会に諮問し本日審議お願いしたい。8月3日、4日は一般財団法人日本航空協会(以下JAA)の航空スポーツ教室が東京都有明でありパラグライダーVR体験会に協力。9月2日に安全性委員会を開催。他事務局からの問い合わせ対応。

橋田理事：補助動力委員会で救命浮力体について動画作成を検討中。浮力体の義務化は安全性委員会にも確認し進める。

濱田理事：各競技委員会はそれぞれ大会公認、後援確認をしている。パラグライダージュニア世界選手権は派遣選手が1名だったが意義があった。ハングパラ振興委員会関連も委員会を中心に進めている。

安田会長：9月11日に内閣府立入検査があった。大きな問題はないが、指摘事項の中で理事は理事会で業務報告が義務付けされており議事録に残す。役員就任の際は欠格事由確認書が必要で、原案を理事会に提出するので確認をお願いします。今後の役員選任の際も必須事項とする。

岩村監事：立入調査に参加し問題がある事項はなかった。役員報酬はホームページ記載が義務化で、役員報酬とは何か、理事・委員が受け取っているのは費用弁償(日当)なので特段問題ない。

## 4. 審議事項

### 第4-1号議案 技能証規程 (IPPIカード) 一部改正について

竹村理事より、6月5日理事会で協議した技能証規程のI P P Iカードの記載について、制度委員会へ諮問し答申書と技能証規程修正案が出た旨で説明があった。

**技能証規程\_総則編のI P P Iカード記載の部分を改正する。**

**出席理事全員(議長を除く4名)の賛成で承認**

議長(竹村理事):メールで提案があった技能証申請と同時申請の場合の金額について意見ををお願いしたい。

濱田理事：財政的に厳しいので減額しない。C I V Lカテゴリー区分が変わる場合や今後も制度委員会の議論が必要になることもあり、制度を維持する意味でも申請料の減額は不要。

橋田理事：手書きなのはどうか。わずかでも減額したい。

事務局 桜井：現在のカードに対応出来るプリンターがない。フォーム変更等、都度対応すると予算がかかる。他国に合わせて手書き対応としている。

議長（竹村理事）：I P P Iカードを技能証と合わせて同時申請する際に減額（3, 0 0 0円→1, 0 0 0円）にしていたが、減額を廃止することで決議する。

賛成： 3名（芦川、濱田、安田）

反対： 1名（橋田）

芦川副会長：金額の変更には事前に会員、スクール等へ周知が必要である。

議長（竹村理事）：技能証規程については本日時点で変更とし、申請料金の改定については2 0 2 5年1月1日からとすることで決議する。

賛成： 4名（全員）

**現在は、I P P Iカード申請料は技能証申請と合わせて申請の場合の減額（3, 0 0 0円→1, 0 0 0円）にしていたが2 0 2 5年1月1日より廃止とする。**

## 5 協議事項

### 5-1 J A A航空スポーツ教室等体験会について

議長（竹村理事）：J A A航空スポーツ教室主催のパラグライダーふわり体験は都道府県連盟協力で開催していたが、高齢化や人数不足等で協力出来ないケースが増えた。東京都の航空スポーツ教室はパラグライダーVR体験で協力した。独自開催の体験会でVR機材貸出依頼もある。今後ミニパラやVRでの協力についてJ H Fとしてどうするか。

安田会長：機材、マニュアルをJ H Fとして用意したい。

濱田理事：北海道でもパラグライダーふわり体験はマントーイングで実施しているがVR貸出があれば北海道でも使いたいし、ミニパラも借りられれば色々なところで体験会が出来る。

橋田理事：四国も高齢化が進んでいるためJ A A体験会は協力できなかった。J H Fで負担しても準備することに賛成。

芦川副会長：機材等をJ H Fが準備するには来年度予算に計上するか。

濱田理事：ハンググライダーでVR体験をしている会社に影響は出ないか。

議長（竹村理事）：J H Fでハングコンテンツも準備したい。営利目的でなく都道府県連盟以外には貸出しない。今回要望がある県連イベントに貸出をした状況で次の理事会で予算を出す。

### 5-2 ハング・パラ振興のためのPR活動の活性化について

濱田理事：ハングパラ振興委員会の川地委員が中心になり Youtube へパラグライダー大会表彰式を素早くアップするように準備している。その後にFlyer's Voiceのインタビューのアップ、ハンググライダー大会や安全セミナー、他委員会の動画もリアルタイムで見られ、情報の一元化になるように広めたい。

安田会長：Youtubeアカウントの管理は厳重にして、肖像権で苦情が出ないように確認して進めて欲しい。

議長（竹村理事）：セキュリティー画面を使っているので所有者はJ H Fで管理者権限は出していない。

## 6 報告事項

### 6-1 内閣府立入検査報告

理事の一言で報告済み

### 6-1 フライヤー会員数、技能証発行件数

資料に基づいて確認した。

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。(出席理事)

理事

芦川雄一郎 印

竹村治雄 印

橋田明夫 印

濱田 革 印

安田英二郎 印

監事

岩村 浩秀 印

議事録作成人：桜井加代子